

歓喜の瞬間！ 串間中学校吹奏楽部が8年振りに 金賞に輝く ～ We love music!! ～

くしまっ子

～弓の道、心の道、全国へ続く。～ 串間中学校弓道部



部長 松本彩奈さん
(3年生)

顧問の片野和紀先生の指導のもと演奏技術と表現力を磨いています。また、周りの方々へのあいさつなどの礼儀作法も大切にしており、人間力を育てています。

7月に開かれた「第70回宮崎県吹奏楽コンクール」において8年振りに金賞を受賞しました。3年生でトロンボーンを担当する部長の松本彩奈さんは「金賞と発表されたときは、本当に嬉しかったです。コンクールに向けて部員一丸となって、練習を頑張ってきた成果が出せました。支えてくれた顧問の片野先生、講師の方、保護者の皆さんへ恩返しできて良かったです。」と話してくれました。

空

気を震わせ、体を包み込むような美しいハーモニーが響き渡るのには、「串間中学校音楽室」。この音楽室では、串間中学校吹奏楽部34名の部員が日々、練習に励んでいます。



串

間中学校の誇り、一射に込めて。8月16日に東京都渋谷区で行われる「第22回全国中学生弓道大会」団体の部に串間中学校弓道部が出場します。

同部は令和7年度中学校競技力強化指定校に選ばれており、25名の部員が顧問の安藤美紀先生、指導者の江藤公雄さんの指導のもと、同学校弓道場や市営弓道場で稽古に励んでいます。



部長 黒木満喜さん
(3年生)

部で、6位入賞を果たし、黒木満喜さん、小林武瑠さん、牧野翔志郎さん、井上大雅さんの4人が全国大会への切符を手に入れました。

部長の黒木満喜さんは、「県大会では予選は力を入れすぎず、トーナメントに進むにつれてギアを上げていった。団体の部では、一射ごとの責任感と連携が大事。チームの流れが悪くならないように、一本一本に集中しました。九州大会では自分たちの新しい課題が見つかった。また、全国大会への切符はこの4人だけではなく、みんなで勝ち取ったもの。一戦一戦を楽しみながら、みんなで一体となり優勝を目指したい。」と話してくれました。

中学校弓道の団体の部は3人1組で行われ、各選手が28メートル先の的に向け4射ずつ矢を放ち、的中数で勝敗を決めます。同校の部員は、1年生は素引き、巻藁な



コンクール前は月・火・木・金は同中、土・日は市文化会館で練習しています。楽譜から顧問の片野先生が各楽器に合わせた音源を作成し、個人・パート練習後に部員全員での合奏。特にロングトーンや4拍吸って8拍吐く呼吸練習（ブレストレーニング）などの基礎的部分を徹底。また、部長の松本さんを中心に部員同士で積極的にコミュニケーションを取ることに。より、チームワークを深めています。

休憩時間は、共に練習を重ねる仲間と会話を楽しみ、中学生らしい青春の一面を見せてくれる吹奏楽部の皆さんですが、練習になると心機一転。真剣なまなざしで演奏を始めると場の空気、雰囲気が一気に変わります。個々の楽器の音色が重なり合うことにより、美しく力強いハーモニーが生まれ、深く心を動かされました。



顧問の片野先生はコンクールを振り返り「金賞おめでとう！練習はもちろんながら、校内外やコンクール会場でのあいさつをはじめとするマナーなど、日頃の全ての成果だと、実感しています。顧問としてとても嬉しく、みんなのことが誇らしいと同時に、本当に感謝しています。」と明るくも少し照れた表情で話してくれました。

串間中学校吹奏楽部の皆さん！「金賞」受賞、本当におめでとうございます！10月11日(土)に市文化会館(13時開場予定)で開催される定期演奏会も楽しみにしています。

頑張ってくださいね！

どの基礎練習を行い、2・3年生は各々の課題練習に取り組んでいます。

全国大会に向け、顧問の安藤先生は「いつも通りの自分たちの調子が出せれば、好成績が狙えるはず。日頃の練習を大事に、全国大会は思う存分楽しんでください。」とエールを送りました。

「気炎万丈」の気迫を胸に、全国の舞台でも頑張ってくださいね！

【取材日：8月12日】



左から順に：①牧野 翔志郎さん ②井上 大雅さん ③小林 武瑠さん ④黒木 満喜さん

